

令和7年度使用 中学校用教科用図書調査研究資料 教科（音楽）種目（器楽合奏）

調査項目	着眼点	調査の方法
1 学習指導要領 (平成29年告示)	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽の多様性の理解につながる、取り扱う楽器、楽曲の分量はどのようなものであるか。 ・ 創意工夫することや味わって聴くことを促すために、どのような学習内容が取り上げられているか。 ・ 音楽に親しんでいく態度を養う、楽器関連情報の内容と掲載状況はどのようなものであるか。
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 系統的、発展的に学ぶために、どのような編成のアンサンブル曲等が取り上げられ、その分量はどのようなものであるか。
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の領域や分野を関連させた題材を構想するための、創作や鑑賞教材の分量はどのようなものであるか。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定) [2024(R6)年度～2028(R10)年度]	(1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の進度に即して学ぶために、どのような楽曲の配列の特徴があるか。
	(2)生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習評価の手掛かりとなる、目標や活動内容等の示し方と分量はどのようなものであるか。
	(3)ICTを活用した学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二次元コードの数と掲載内容の分類の傾向はどのようなものであるか。
3 印刷・製本等	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の大きさ、総ページ数、重量はどのようなものであるか。
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜や図、写真の示し方、教科書の構成や頁のレイアウト等は、どのような配慮がなされているか。
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目次の特徴、資料の内容はどのようなものであるか